

1 基本構想の背景と目的

- 昭和39年度に建設された多摩第三小学校は令和7年度に築60年を迎え、劣化度などを踏まえ総合的に検討し建替えの方向。
- 現在はESD（持続可能な開発のための教育）の推進、GIGAスクール構想により急速にICTの活用が進む等、求められている学校の教育環境が変わってきています。
- 建築物の老朽化対応とあわせて、建設当時から大きく変化した社会的ニーズを把握し整理する必要があります。
- 児童及び児童保護者や地域にお住いの方、学校の教員等に、建替え事業への参画機会を提供します。
- 与条件の整理や地域懇談会等でいただいた意見や要望を構想に反映させ、市と地域が一体となって整備方針を定めていきます。



写真：現在の多摩第三小学校

2 現状の分析

(1) 建物の現状

(ア)敷地概要
 所在地：東京都多摩市乞田714
 用途地域：第一種住居専用地域、一部準住居地域
 容積率・建蔽率：200％・60％ 防火指定：準防火地域

(イ)建物状況
 敷地面積：12,381㎡ 現有建物：下表のとおり

	延べ面積 (㎡)	構造	階数	建築年月	備考
校舎	3,701	RC(S)	1,3	S40.3～H20.4	蜂の巣校舎：S40.3 普通教室棟：S43.3 特別教室棟：S57.3
体育館	714	S, CB	1,2	S46.11, S52.3, S62.10	
プール	61	CB	1	S51.7	
その他	173	S	1	S52.9～H20.4	防災倉庫除く9棟
合計	4,649				



図：現在の多摩第三小学校の配置図

(2) 児童数・学級数の推計及び通学区域

(ア) 児童数・学級数の推計

	令和4年度 (実績)	令和10年度 (推計)	増減
児童数	331	451	+120
学級数	12	16	+4

(イ) 通学区域

通学区域は、建替え後も現在と同様の想定です。

3 整備方針

(1) 施設整備の進め方

- 既存校舎は、令和元年度に実施した劣化度診断の結果、構造耐久性の残存年数は、2棟が20年未満、1棟が40年以上と示されたこと、耐震補強工事を実施しているため当面の間は安心して使い続けられる状況であることを確認しました。
- しかし、改修では、部屋の配置や大きさの変更には制限があり、ニーズに応じた使い勝手の改善はできません。
- 既存校舎の延命化を目的とした改修ではなく、建替えによる適切な教育環境の整備を行います。
- 体育館は改修（残地）を想定し、プールの整備は多摩市教育委員会の全体的な整理を踏まえながら基本計画策定過程で検討していきます。

(2) 目指すべき学校施設と整備方針

国の指針などを踏まえて、以下に関して検討していきます。

- ①**個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向け、柔軟で創造的な学習空間を実現する**
 - 1人1台学習用端末の整備や対応した机の配置
 - 柔軟に対応できる多目的スペース、学習支援、教育相談等の環境整備
 - 教職員のコミュニケーション・リフレッシュの場等の整備
- ②**新しい生活様式を踏まえ、健やかな学習・生活空間を実現する学校施設**
 - 居場所となる温かみのあるリビング空間（小教室、室内への木材利用等）
 - 空調整備、トイレの洋式化・乾式化、手洗い設備の非接触化
- ③**地域や社会と連携・協働し、ともに創造する共創空間の実現**
 - 地域の人たちと連携・協働していく活動・交流拠点の創設
 - 地域の実情等に応じた他の公共施設等の複合化・共有化等
- ④**子どもたちの生命を守り抜く、安全・安心な教育環境を実現**
 - 建替え等により、安全・安心な教育環境を確保
 - 避難所として自家発電・情報通信設備、バリアフリー、水害対策等
- ⑤**第二次多摩市教育振興プランを踏まえた整備**
 - 多摩市教育委員会が取り組むESDの充実・発展に向けた学校の施設・設備の整備
- ⑥**「多摩市気候非常事態宣言」を踏まえた環境負荷低減の取り組み**
 - 脱炭素社会の実現に貢献する、持続可能な教育環境を実現
 - 屋根や外壁の高断熱化や高効率照明、太陽光発電設備の導入など、ZEB化等を検討し、環境配慮型校舎を推進
 - 環境や地域との共生の観点から学校における木材利用（室内利用）

(3) 公共施設マネジメント

- 点検、調査に基づく予防保全を行うなど、長寿命化対策を講じながら管理できる施設整備を行います。
- 財政負担軽減のため、国や都の補助金等の獲得を目指します。

(4) 意見の聴取と反映

- 基本計画の策定にあたっては、皆さんからご意見やご要望をいただくため、地域懇談会やワークショップを行い、意見交換を重ねていきます。
- いただいたご意見、ご要望を積極的に基本計画に反映させ、適時報告により共有しながら市民協働で進めていきます。

4 与条件の整理

(1) 配置の条件について

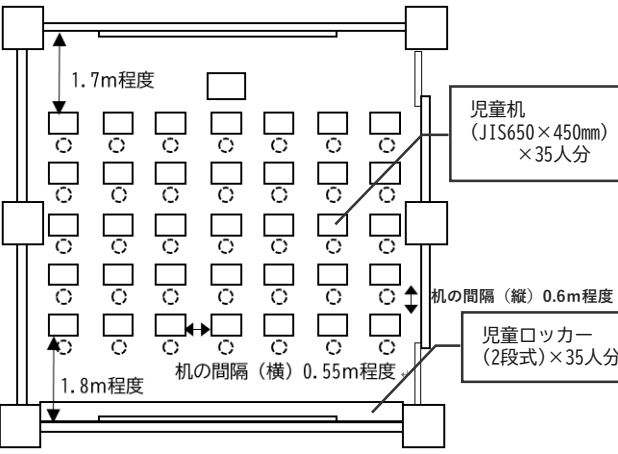
多摩第三小学校校舎の配置の条件を整理し、具体的な複数の配置を今後の基本計画策定過程で検討していきます。

- ①**児童の安全・安心を考えた配置計画の検討**
 児童の安全・安心を第一に考え、昇降口、校庭等の動線が教職員の死角にならない（職員室からの動線が確認できる）ようにするなど、不審者対策を考えた配置とします。
 また、北側道路（通称：多摩ニュータウン通り）と正門の位置関係について課題があります。
- ②**校舎と校庭の位置関係の検討**
 校舎と校庭の位置関係や広さのバランスについて、現状やこれまでの経緯等を鑑みながら、以下の懸念事項や利点があります。
 - **校舎を既存の配置と同じとした場合：**
 仮設校舎に一度移って建替えを行うことになり、建替え期間中の室内環境等に制約が出るとともに、校庭は仮設校舎がある期間は敷地外で対応することになります。
 - **校舎を既存の配置より北側とした場合：**
 多くの課題がありますが、校庭を広く確保することができます。
 - **校舎を西側や東側とした場合：**
 西側の民有地、東側の道路と隔てた民有地との関係が懸念されるとともに、校庭に仮設校舎は要らないものの現在の校庭のような長方形の形状を確保することが困難となります。
 - **校舎を南側とした場合：**
 冬季は、校庭に日陰が発生し、凍結が発生することが懸念されます。ただし、道路斜線、高度地区及び日影規制の影響のからない範囲であれば、仮設校舎が不要となり、建設工費が抑制される等の利点もあります。
- 校地面積が市内の他校より狭いことを踏まえ、敷地の拡張を含めて検討していきます。
- ③**体育館の運用と配置**
 - 工事中でも体育館を安心して使用できるような配置及び工事手順を検討する必要があります。
- ④**地域の想いが込められたメタセコイアの樹木について**
 - 地域の想い入れがあるメタセコイアの樹木と校舎の配置については互いに影響があるため、引き続き、基本計画策定過程で検討していきます。
- ⑤**学童クラブの校地内設置の検討**
 - 基本的には学校敷地内への施設整備を進める方針を踏まえ、市長部局と連携し、検討していきます。

(2) 教育環境の充実についての具体的な取り組み

- ①**普通教室** ⇒ 昨今の社会的ニーズでは教室拡大の方向
 - 多様な学習内容・学習形態に対応可能な柔軟な学習空間の整備が求められています。（GIGAスクール構想に伴う1人1台端末利用による机の大きさ変更など）
 - 感染症等拡大防止による児童の間隔の確保など、今後の社会的情勢を考慮しながら、多彩な学習形態に対応できる広さと機能性を備え空間を検討していきます。
 - 現在の多摩第三小学校では、特徴的な蜂の巣形状があり、機能や学習効果を含めた検討をしていきます。

【配置条件】
 ・新JIS机（650×450mm）× 35人分
 ・机配置：下図参照
 ※教室が四角形となった場合の参考配置計画図



図：普通教室内の配置計画（案）

②多目的ルーム

複数の学級活動や地域との交流など、多様な学習活動にフレキシブルに対応できる空間又はスペースの設置を検討します。

③特別教室及び準備室、管理諸室、その他の部屋

種類や室数については 基本計画で検討します。

(3) 地域との連携について

- ①地域開放・災害時の避難所としての整備は、今後の基本計画策定過程で検討していきます。
- ②多摩市教育委員会で進めているESDの推進下で、地域とともに子どもたちを育む観点で、多摩第三小学校が取り組んでいる「乞田米を作ろう」など、地域の伝統や文化活動などに根差した学校独自の取組が可能な施設計画とします。

(4) 校舎建替えの施設規模

- ①構 造：基本計画及び基本設計で検討
- ②階 数：4階以下
- ③延べ面積：基本計画及び基本設計で検討※
 ※校舎棟は約6,570㎡(多摩第二小学校と同規模程度)で建設可能
- ④付属施設：基本計画及び基本設計で検討

(5) 多様な子どもたちへの配慮について

障がい者、LGBTQ+など、配慮が必要な子どもの施設利用を今後の基本計画策定過程で検討していきます

5. 事業スケジュール（予定）

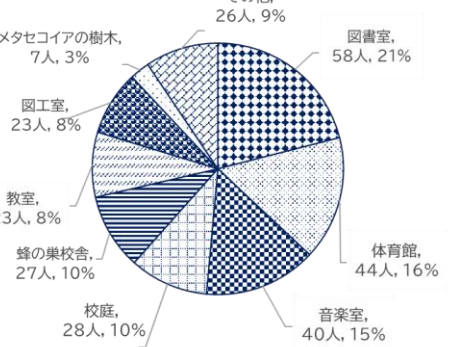
- ①令和5年度 ： 基本計画策定
- ②令和6～8年度： 基本・実施設計
- ③令和7・8年度： 既存校舎解体工事
- ④令和8・9年度： 校舎新築工事
- ⑤令和10年4月： 新校舎運用開始

アンケート・懇談会を通じた意見や要望の把握

※ n：回答数

児童(4～6)年生アンケートの結果 (n=141)

① 多摩第三小学校で好きな場所はどこですか。(いくつでも)



② 学校の中で良くしてほしい場所と理由を1つ教えてください。(n=140)

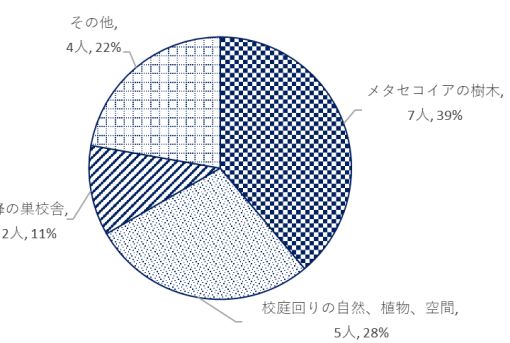
Table with 4 columns: 場所, 回答数, 割合, 理由. Rows include トイレ (53%), 教室 (9%), 体育館 (5%), 特になし (4%), 校庭 (4%), その他 (25%).

③ 新しい学校にあったらいいなと思うものや場所とその理由を教えてください。(n=141)

Table with 2 columns: 場所, 理由. Rows include 本を静かに読める場所, 着替えることのできる広い部屋, 学校の中に学童クラブを, 蜂の巣校舎(の一部)を残して, 体育館のエアコン, 広いロッカー.

教職員アンケートの結果 (n=14)

① 多摩第三小学校で良いと思う場所はどこですか。(いくつでも)



② 働いて感じる蜂の巣校舎の特徴を教えてください。(いくつでも) (n=46)

Table with 2 columns: メリット, デメリット. Rows include 教室前のフロアが共通なので、他校と比べ学級間の境を感じない, 他のクラスの子供たちともよく顔を合わせられ、声を掛けられる, 事務室は北側に面して冬は寒いが、配送を受け取るなどの利便性が良い, 教室の移動距離が短い, 学年が中央部に集合できる.

③ 新しい学校に『あったらいいな』と思う設備やレイアウトと理由を教えてください。(いくつでも) (n=45)

Table with 2 columns: 設備やレイアウト, 理由. Rows include 真っすぐで見通しのよい廊下, 学年で集まることができるホール, 男女別児童の更衣室, 庇のあるベランダ, 体育館に暖房設備を導入, 校長室→職員室→事務室の順に1階に配置, 成人仕様の教職員専用トイレ(入口には扉を付ける), 男子トイレの個室化.

児童(1～3年生)の描いた絵(一部) (n=179)

※全作品は【資料編】をご覧ください。

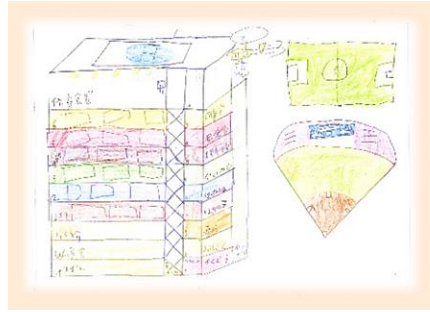
1年生の作品



2年生の作品



3年生の作品



地域懇談会開催状況

第1回開催

日時：令和4年12月3日(土) 13時00分～14時30分
場所：多摩第三小学校 体育館
内容：整備の方向性について、事業スケジュール(案)について、多摩市の将来的な人口推計・児童推計について、意見交換

当日の主な意見

- 学びの質を高める学び舎に留意してほしい
● 第三小のシンボルとなる蜂の巣校舎やメタセコイアの樹木を残してほしい
● 防犯機能を考慮し、子どもが安全に過ごせる施設としてほしい
● 学童クラブを学校敷地内に設置してほしい
● 現場で働く教職員の意見も計画に反映してほしい
● 現敷地内での建替えにあたり、新たな校舎はどの位置に建てるのか
● 建替えに掛かる想定予算規模はどのくらいか、など

第2回開催

日時：令和5年1月21日(土) 13時00分～15時30分
場所：多摩第三小学校 校舎3階 図書室
内容：事業スケジュール(案)について、第1回懇談会参加者からの主な意見、建替基本構想について、グループミーティング、質疑応答

グループミーティングでのご意見・要望など※共通意見
テーマA 地域で子どもたちを育む学校施設

- ◎校舎配置
● 校舎配置は今まで通り東西配置、校庭配置は南側
● 校庭が狭いためプールの見直しをあわせて検討し、拡大してほしい
● 学童クラブを敷地内に設置してほしい
● 体育館建替えも同時に検討してほしい
● 敷地拡張も検討すべき
◎改善した方がよい場所
● トイレ(匂い、照度の改善、男子個室ブースの増加など)
● 児童の心を休ませる場の計画してほしい
● 学年全体で集まれる教室orスペース
◎防犯・防災
● 門や玄関は職員室の大人がよく見えるようにしてほしい
● 地域の防災避難所としての最適化

◎地域交流

- クラブハウスを設置してほしい
● 学校教員、PTA活動、地域交流として利用できる場所がほしい
● 校舎内に地域の人や親子が入れる場所(図書室等)があるとよい

テーマB 建替えに対する地域の想い

- ◎蜂の巣校舎
● 校舎として蜂の巣型を残すことができれば、モニュメントや、クラブハウスなど別館で蜂の巣型を残してほしい
● 蜂の巣型を残してほしいが、先生方の意見を尊重してほしい
◎メタセコイアの樹木
● 三小のシンボルであるため、桜の木とあわせて残してほしいなど

第3回開催

日時：令和5年2月11日(祝・土) 13時00分～15時00分
場所：多摩第三小学校 校舎3階 図書室
内容：児童・教職員アンケートの発表、事業スケジュール、第1回懇談会参加者の意見について、第2回懇談会グループミーティングでの意見・要望について、多摩第三小学校建替基本構想(事務局案)について、1～3年生の描いた未来の三小の絵の見学、質疑応答(意見交換)

当日の主な意見

- 校舎北側の敷地(北西・北東の民有地)を購入し、敷地を拡張してほしい
● 敷地拡張には時間が掛かるが、今のスケジュールに拘らず全体最適化で良いものを作ってほしい
● 体育館は改修で検討が進められているが、建替えを先送りせず校舎と同時に学校施設全体の最適化を検討してほしい
● 今の学童クラブは坂の上であり通うのが非常に大変である安心安全のためにも三小校舎内へ設置してほしい
● プールを校舎最上階へ設けるなどして、敷地内の畑を拡張し今の教育に農業の機会を取り入れてほしい
● 新たな計画や北側の敷地拡張に上野田地域として携わり、地域として土地の所有者へ敷地拡張の協力をお願いしていきたいと考えている
● 学校給食にアレルギー食の対応がなく困っている保護者が多数いる。三小建替えを機に給食を自校式へ変更することを検討してほしい、など

作成：多摩市教育委員会 教育部 教育振興課 学校施設係
電話番号 042-338-6874(直通)